

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性しんたいせい：**感**気づく→**考**考える→**動**動く
 人前ひとまへ力ちから：自ら表現・他者理解・協働
 たい力ちから：体力・耐力・態力 9月16日(木)

校訓
教育目標

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり
 夢・実現 ~夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

学級委員任命

9月7日校長室にて2学期の学級委員の任命を行いました。私からは、学級目標を達成できるように皆をリードしてほしいとお願いしました。4人とも笑顔でうなずいてくれました。やる気に満ちた「まなざし」で任命状を受け取る姿がとても頼もしく感じました。



夏休み作品展

9月13日から夏休みの課題等を中心に児童生徒が取り組んだ作品を1階ロビーにて展示しています。力作ぞろいですので、来校された際はぜひご覧ください。



体育大会結団式

9月13日、体育館にて小中合同体育大会の結団式を行いました。新型コロナウイルス感染症の感染防止や台風14号の影響を受けて練習が思うように進まず苦労していますが、みんな19日の体育大会本番に向けて気合いが入ってきました！！

私からは、次の2点について話しました。
 一つ目は、「小中高でたくさん交流をしてほしい。」ということです。本来なら今年度から公民館との共催になり、島全体で盛り上がるはずでした。地域の方が参加できないことは非常に残念ですが、体育大会を開催できた喜びをかみしめながら参加者全員で交流を深め絆を強めてほしいと思います。

二つ目は、「児童生徒が自らの力で創り上げる体育大会にしてほしい」ということです。小中高一貫教育の最大の目標は、奈留小学校を入学して奈留高校を卒業するまでの12年間で、社会人として自分の力で生き抜くことができる力を身につけさせることにあります。「気づく」-「考える」-「自分から動く」を意識して自分たちで作りに上げる体育大会を成功させ、生き抜く力を付けてしてほしいと思います。

体育大会各団長の決意を紹介します！！

今年はコロナの影響で競技が少なくなり、しかも応援でも感染対策で思うように声を出すことができないなど、いつもと違う体育大会で戸惑っている人もいます。でもみんなで協力し合い、笑い合っってコロナを吹き飛ばすような団結力のある最高の団にしたいです。
 小学校赤団団長 松村 慶汰

今年は新型コロナウイルスの影響で、昨年より短い時間での練習となり、それはとても厳しいものではありませんでしたが、同時に協調性を高める貴重な時間にもなりました。本番ではこれまで培ってきた成果を発揮し、素晴らしいパフォーマンスを皆さんに見せたいと思います。
 中学校赤団団長 城田 佳摩

コロナで体育大会の種目が少なくなっていて悲しいと思っている人もいますが、青団の勇気や笑顔などで悲しいことを吹き飛ばしたいと思います。団長として青団みんなをまとめていきたいです。応援よろしくお祈りします。
 小学校青団団長 三島 愛菜

今年はコロナの影響により制限されることが多いけど、そんなときこそみんなで気持ちを一つにして闘志を燃やし、限られた競技を全力で愉しめるようにみんなをリードしていきます。僕ら3年生が主役とかありません。その場の全員が主役です。思い出に残る体育大会にします。中学校青団団長 牧島 祐也



【昨日の予行練習の様子】



※台風の影響が心配されますが、体育大会は19日に予定どおり実施します！